



自転車に乗るときはヘルメットを着用することが努力義務化されています。

## ヘルメットで安全を考えよう!

ヘルメットを着用することは、もしもの時に備えて大切なことです。高校生の着用率は決して高いとはいえません。誰もが事故を起こそうとは思っていません。気をつけていても不注意や判断ミスで事故を誘発したり、巻き込まれてしまうことがあります。もしもの場合を考えて行動することは、日頃からものづくりの学びを実践している工業高校生には理解してもらえなことだと思います。

ヘルメットは自分の命を守るためだと考えていませんか。本当にそれだけでしょうか。当然、自転車に乗る人の命を守ることは第一の目的です。しかし、皆さんが事故に遭遇した時のことを想像してください。皆さんのことを心配し、悲しむ人たちがいることを想像できますね。皆さんを大切に思っている人たちに安心を届けるためにもヘルメットの着用を実践してください。

令和5年秋の全国交通安全運動が9月21日(木)から30日(土)までの10日間実施されます。秋分を迎え、これからは夜の時間が長くなります。また、夕暮れの時間帯も短くなります。ちょうど学校祭の準備から実施までの期間にあたるため、自転車での買い出しや夕暮れ時の下校になることもあるでしょう。ヘルメットの着用を含め、安全な自転車の乗り方を考える機会にしてください。



部活動帰りの生徒に時々声をかけますが、暗くなってから無灯火や明度の低い体操服で下校する姿を見かけます。自転車から車は見えても、車からは無灯火や黒っぽい服装の人は見えません。暗い時間帯に走る場合は、視認性の高い白やオレンジなどの明るい色のバンドやタスキなどを身につけましょう。反射材や蓄光塗料などを使ったヘルメットも良いですね。



ものづくりを学ぶ者として、安全に対する取り組みは第一に意識すべきことです。その実践としてヘルメットの着用をお願いします。「さすが、工業高校生、安全への取り組み意識が違うな」と言われることを期待しています。

命を大切に、みなさんがそれぞれに与えられた未来を満喫できるよう、安全な運転環境を整え行動してください。

校長 松川 明義

【行事予定】9/19(火)~25(月) 40分×6限+7限 LHR(学校祭)

9/19(火)ギター社会人講師授業(1年)

9/21(木)~9/30(土) 秋の交通安全運動週間、高校生あいさつ・交通マナー運動

9/23(土)~24(日) テニス新人戦西部地区予選(東山)



米工 HP